

講演者略歴(敬称略)

櫻井 美穂子 (さくらい みほこ)

Postdoctoral research fellow, University of Agder

<経歴>

- ・慶應義塾大学大学院政策・メディア博士 (2015年)
- ・University of Georgia, Terry College of Business (Department of Management of Information Systems), International student intern (2014年、半年間)
- ・2015年~Faculty of Social Science, Department of Information Systemsにて現職
- ・2017年秋 Associate professor



<研究内容>

- ・災害対応業務遂行のためのレジリエントな情報システムデザイン (日本、ヨーロッパ)
- ・スマートシティ、レジリエントシティ事例研究 (日本、ヨーロッパ)
- ・上記両テーマにおけるコミュニケーションシステムデザイン研究慶應義塾にて基礎自治体の ICT 利活用に関する研究に従事。

眞田 亜紀子 (まなだ あきこ)

電気通信大学大学院情報理工学研究科 助教

<経歴>

- ・津田塾大学 学芸学部 情報数理科学科 卒業
- ・津田塾大学大学院 理学研究科修士課程 修了
- ・2002/9—2003/4 Queen's University at Kingston, Canada, 留学
- ・2009年 Queen's University at Kingston, Department of Mathematics and Statistics, Ph.D programme 修了
- ・2009/10—20011/8 Claude Shannon Institute, University College Dublinにて Post-doctoral Fellow
- ・2012/2-2016/3 電気通信大学 大学院情報システム学研究科 助教
- ・2016年4月から 現職



<研究内容>

- ・離散数学, 特にグラフ理論を用いて通信路における誤りやすさを軽減させる符号化の研究。
- ・最近, グラフの知識を活かしてネットワーク構造の理論的解析も行っています。

伊藤 由希子 (いとう ゆきこ)

津田塾大学総合政策学部総合政策学科准教授

<経歴>

東京大学卒業後、2001年にアメリカのアイビーリーグの1つ、ブラウン大学に留学し経済学博士号を取得。在学中、国際機関である国際通貨基金や、オーストラリア国立大学の研究員としてインターン。2006年に帰国後は、東京経済大学・東京学芸大学に職を得て、2017年から現職

<研究内容>

- ・国際経済と医療経済を専門に研究。産業の立地選択が生産性に与える影響をテーマに、多国籍企業の進出要因や、医療サービス立地の効率性を研究。



由良 憲二 (Kenji YURA)

電気通信大学副学長、男女共同参画・ダイバーシティ戦略室長

1980年に大阪大学大学院産業機械工学専攻を修了し、1990年に工学博士を取得。姫路工業大学、京都大学を経て、1995年から電気通信大学に勤務。研究分野は生産システム工学。2014年から2015年は文部科学省「女性研究者研究活動支援事業」の電気通信大学単独の取組に従事し、2016年からは、津田塾大学、NTT先端技術総合研究所、電気通信大学の3機関による同省「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」に取り組む。



村山 優子 (むらやまゆうこ) 津田塾大学学芸学部情報科学科教授

津田塾大学学芸学部数学科出身。企業に勤務後、英国 University College London 計算機科学科に留学。1984年ロンドン大学修士課程修了。1992年同博士課程修了。Ph.D.(ロンドン大学)。帰国後、広島市立大学情報科学部講師を経て、1998年岩手県立大学ソフトウェア情報学部助教授。2002年教授。2016年より現職。インターネット、セキュリティ、トラストと安心および災害情報処理の研究に従事。現在、情報処理学会セキュリティ委員長、情報処理学会セキュリティ心理学とトラスト研究会幹事、情報処理国際連合(IFIP) Vice President、TC-11 Chair を務める。2014年度情報処理学会功績賞受賞。



津田塾大学女性研究者支援センター

Tel. 042-342-5142

URL <http://cwr.tsuda.ac.jp>

e-mail: jks2008@tsuda.ac.jp